

平成30年12月6日
国立大学法人 千葉大学

八犬士、続々登場！
千葉大生が八犬士を演じる 創作狂言「里見八犬伝 其ノ弐」上演
見る、知る、伝える千葉～創作狂言～
12月16日（日）千葉県文化会館にて！

千葉大学は、NPO法人フォーエヴァー、公益財団法人千葉県文化振興財団、県民の皆様と連携し、今年も創作狂言を上演します。

曲亭馬琴作『南総里見八犬伝』を大胆に狂言にリメイクした「創作狂言里見八犬伝」シリーズ。その第三弾が12月16日(日)千葉県文化会館で披露されます。第三弾でも、また新たな八犬士が登場します！「勸善懲悪ってなんだ」をテーマにした、一味も二味も違う八犬士の物語をぜひご覧ください。

■創作狂言「里見八犬伝」について

・概要

本公演は、千葉にまつわる物語や伝承を狂言にし、伝統を繋いでいく「見る、知る、伝える千葉～創作狂言～プロジェクト」(<http://www.cbs.or.jp/zaidan/kyogen/>)の一環です。和泉流狂言師・小笠原匡を中心に、千葉大学、NPO法人フォーエヴァー、公益財団法人千葉県文化振興財団、県民が連携し、新たな狂言を創り上げてきました。プロジェクト開始から10年以上を数えます。

千葉大生は、普遍教育教養展開科目「伝統文化をつくる」において、チラシ・ポスターやパンフレット、小道具の作成、広報活動を行っています。さらに舞台では、昨年度に引き続き、千葉大生が八犬士の犬塚信乃と犬飼現八、玉梓や、大など、重要な役柄をつとめます。狂言の本格的な稽古や、プロの俳優による指導を受けつつ、市民ワークショップ参加者とともに、舞台を作りあげます。

なお、第一部に古典狂言「雷」の上演も行われます。



▲昨年の公演「里見八犬伝 其ノ壱」

・開催日時

12月16日(日) 14時開演

・開催場所

千葉県文化会館小ホール

・料金

〔全席自由〕一般 2,000円、学生 1,000円
千葉県文化振興財団HPより
チケットをご予約いただけます。

<http://www.cbs.or.jp>



▲今年のワークショップ風景



本件に関するお問い合わせ・取材のお問い合わせ
国際教養学部 普遍教育係 043-290-3614
TEL: 043-290-3614 メール: dcf3613@office.chiba-u.jp